

第41回 私立医科大学臨床検査技師会学術研修会

テーマ「検査結果の判読法」

開催日時

2024年 10月 26日(土) 9:00受付開始 9:30開会 16:30閉会

会場

参加費:無料 非会員2000円

慶応義塾大学病院 大会議室(2号館11階)
東京都新宿区信濃町35 (JR信濃町駅 徒歩1分)

- 1.一般演題発表** 9:45~11:25
- 2.ランチョンセミナー** 司会 下口和雄(日本大学病院) 11:40~12:40
 - 「血液検査におけるAI活用の展望と社会実装への課題」
シスメックス株式会社
 - 「血液細胞分類装置の歴史とAIの現在と未来」
セラビジョン・ジャパン株式会社
- 3.シンポジウム** 司会 三志奈賢司(埼玉医科大学病院) 12:50~14:50
津田喜裕(近畿大学病院)
「検査結果の判読法」~各種疾患における検査値の推移をみる~
 - 症例から学ぶ血液学検査
独協医科大学病院 臨床検査センター 新保敬
 - 患者情報から読み解く輸血検査
近畿大学病院 輸血・細胞治療センター 井手大輔
 - 細菌検査の補助となりうる検査
東海大学医学付属八王子病院 臨床検査部 大菅淳
 - 電解質データからみた心電図変化 - 検査室で測定された電解質異常患者から心電図変化を探る -
杏林大学医学付属病院 臨床検査部 佐藤英樹
- 4.特別講演** 司会 宮城博幸(杏林大学医学部付属病院) 15:00~16:20
高野一成(東京女子医科大学病院)
 - I. 「病理診断のデジタル化と人工知能の活用」
公益財団法人がん研究会がん研究所 病理部 主任研究員 高松学
 - II. 「凝固線溶検査:何をどのように測るのか?何がどのようにわかるのか?」
慶応義塾大学医学部 臨床検査医学 准教授 涌井昌俊